くなるといわれています。

がされているのか伺います。

(3面から続く)

返しにならないよう本市とし

て、現在どのような取り組み

ます。ぜひ安全対策課で音頭 把握されていると伺っており

パトロール隊の把握

協議会を立ち上げていただき をし、情報交換ができる連絡

令転部

現状と考えます。 ほとんど進展しないのが 如といった問題になり、 政の継続性・専門性の欠 と元に戻ってしまい、行 ウハウは、担当が代わる 的な指導を受けた人のノ 震災害等防災対策の実務 交代します。せっかく地 事異動により二・三年で 識し、取り組まれても人 を示し、その重要性を認 が行われ、各部の担当が理解 的なまちづくりといった提言 これまで行政に対して長期 くり

すべてクリアされて引き継が です。培われた経験と知識が 進めていく体制づくりが必要 職が長期的戦略を立て、事を のためには、少なくとも管理

期について、基本的な事故を 対応緊急最終訓練も実施 発的行動の認識を高める 布しています。また、自 取り上げ、被害を最小限 応急対策、復興対策等の ため、管理職による災害 などをまとめたマニュア べき行動、基本的心構え であり、職員としてとる に抑えることが大変重要 域防災計画でも災害予防・ しています。さらに、地 ルを作成し、全職員に配

ます。そして、職員全員が所 所掌事務を定め、対応してい を担う基本的な災害対策本部 掌事務を掌握するため、より 層の努力に務めていきたい また、組織全体、各部の連 応援体制等の拡充で役割

ります。

関心の強さを物語ってお 千件のアクセスがあり、 を検索しましたら、十四万三 示されました。自転車通行帯

いたします。大和境のひ線の安全についてお尋ね

私は、具体的に南林間

強化及び長期的なまちづくり 今後、危機管理体制の 災害に強いまちづ 分担も定めています。

市長 災害発生直後の初動

います。

基地の恒久化解消策を求めて 縮小・返還を基本姿勢として、 連絡協議会では、基地の整理・

基地強化に反対する座間市

米軍再編について **曽根議員**(政和会)

ル隊

佐藤議員 (政和会)

り、もう一方は安全対策課で 会連絡協議会で把握されてお 隊は、自治会主体のものと地 きました。現在、パトロール が、自治会主体の場合は自治 をしている団体とがあります や企業などが自主的な活動 アによる自主防犯パトロー 自主防犯パトロールについ が活動されるようになって 市内の各所で市民ボランテ

を装備した自主パトロールの 募されておりますので、より 税の算定に反映される「頑張 くりは、成果により地方交付 予定があるのか伺います。 が、今後、委嘱制度の整備と 促進の依頼があったようです 真剣な取り組みを切望してお る地方応援プログラム」に応 民間団体への委嘱について」 きます。 して、要綱の作成などをする 現在、安心・安全のまちづ また、県より「青色回転灯

灯を装備した自動車を使用し

とは大変重要と考えており、 どの情報交換の場を設けるこ 今後、速やかに研究させてい につきましては、活動状況な 市民部長 防犯パトロール

いりたいと思います。 成などは、今後、研究してま は、現在検討中で、要綱の作 ます。このことにつきまして 嘱について依頼を受けており

> 補給廠の一部返還が決まった 求めているが、本市との温度 付金を求めるのか伺います。 てきた場合、容認し、再編交 今、無償返還と再編交付金を 令部がキャンプ座間に移転し するとしている。そこで新司 また、相模原市では、相模

差をどう調整するのか。 さらに、米軍再編は日米の

編を黙認する自治体にも対応 再編推進法が成立し、国は再 応じて交付金を支給する米軍

一方、米軍再編への協力に

合意事項であり、国防は国の

思いますがいかがでしょうか。 転車道路として十分使えると 取り除き、一本ラインを引い スタンド側の付けたし縁石を て自転車マークをつければ自

を実施した。二百三十万

た全国一斉学力テスト

きたいと思います。青色回転 ところもあり実際に利用でき る幅は一メートル以下です。 扱い等の検討をしてまいりた 電柱の移設、植樹ますの取り いと考えています。

> 導入を提唱しています。 出来る」とし、学校選択性の せれば学校選択の指標が すべき。私学にも参加さ 実施し、その結果を公表

年も実施したい。

られ、並んで電柱がある 植樹で一・五メートルと 五メートルのところへ、 走りました。歩道幅二・ 市道十一号線を自転車で 間市役所北交差点までの ばりが丘から緑ヶ丘の座

良に向け交通管理者である警 ございます。ご指摘の内容に 存をもとに設置された経過が 巻き込み防止の縁石など、既 字路から十字路の交差点にな は、平成八年、この場所がT った際、横断歩道及び信号柱、 ンド側の自転車道路について 察ともよく相談してまいりた いと考えています。 小池の交差点ガソリンスタ

ありません。学校から企業に

力テストで競わせるべきでは 味わうことは出来ません。学 数を競うのでは、学ぶ喜びを うなら、土地の返還と交付金 現実的には無理な話になる。 反対しても司令部が来てしま

また、小池の交差点ガソリン

転車の安全についての指針が

国土交通省や警察庁から自

市長の政治姿勢について吉田議員(自民党明政会)

うな状況の解消に向け、 この区間については、ご 含めて歩道幅二・五メー までの歩道だと思います。 三号線、座間日産交差点 所は、大和境から市道十 います。今後は、このよ しかない場所も存在して 道幅は七十五センチ程度 部分を除けば実質的な歩 指摘のとおり植樹ますを トルとなっており、電柱 都市部長 ご質問の場

から、県より民間団体への委 動の活性化も期待されること 止効果、さらには自主防犯活 域の防犯活動の向上や犯罪抑 た自主防犯パトロールは、地

> 係る取り扱いについては、近 市長のお考えを伺います。 民の声も数多く聞かれていま 地域の振興を図るべきとの市 の増額、再編交付金を求め、 々明らかになるものと思いま す。これら市民の声に対する 再編交付金の交付に

柏木議員 (日本共産党)

教育行政について

年生と中学校三年生を対象と 民間企業に委託し、小学校六 日六十七億円の税金を使って はと危惧するものです。

ような対応をされている

のか伺います。

各学校に九人程度在籍し

のことでした。この数は、

が、代替食として豆乳をいては四十五名おります

す。牛乳アレルギーにつ

参していただいておりま

ては、家庭から弁当を持

そこで、アレルギー児童 ていることになります。

に対して、具体的にどの

三人が在籍をしていると

ましたところ、

全校で百

がどの程度在籍している に食物アレルギーの児童 ろですが、本市の小学校

のか教育委員会に確認し

で子どもを競わせるな なテストでありましたので来

は「美しい国へ」の中で ませんでした。安倍首相 私立学校は四割が参加し

「全国的な学力テストを

福祉行政について 小野議員 (公明党)

す。先生も生徒もテストの点

育てるよう取り組むところで

本来、学校は学びを豊かに

近い状況でしたが、一九六五率は、米国・英国に比べ三倍 八人と、その対策はまだ十分 の死亡は、千人に対して四・ が亡くなり、死産又は新生児 五年度では六十二人の妊産婦 検診が充実され、死亡率は低 年に母子保健法が制定、妊婦 下しました。しかし、二〇〇 日本における妊産婦の死亡

検診の公費負担

を実

施するよう通知

しました。

把握することが出来、それが

は全国すべてのランキングを 直接送付しているため、企業

漏洩しないとは言いがたい。

競争の渦に巻き込まれるので

本市の子どもがテストにより

間市には何の権限も存在しな 専管事項である。すなわち座 今、基地を返せと言っても く情報を得て、協議を優先さ せたいと考えています。 す。また、新司令部移転時の 伺う必要性を感じています。 対応については、もうしばら は、相模原市としての姿勢を 相模原市との調整について

校給食が実施され、保護者・

小学校で、自校方式により学

栄養士、調理員ともに努力し

ています。アレルギーの種類

が少ない児童が一名おりが多く、食べられる食品

ますが、この児童につい

本市においては、市内の全

べられない児童への対応につ

具体的には、代替食や除去食 ことも可能となっています。 ているので、弁当を持参する

を提供することにより、児童

に給食を食べてもらえるよう、

食物アレルギ 木村正博議員

ーで給食を食 (公明党)

児童に喜ばれているとこ 💥

を残すことが私たちの使命で 策に係る市民のご意見につい 対する次世代への対応・方策 ますように、基地の恒久化に ては、総合計画の市是にあり あり、責任と判断しています。 さらに、交付金の地域振興

かな学力といっています。「豊 といっているが、犬山市は豊 によって得る力、知の力であ かな」というのは、学ぶこと 文部科学省は「確かな学力」 ものだと言っています。 高いという個人的なもの を示していく社会共同の 獲得することで初めて力 でなく、社会が共有して って単に平均点や点数が

る問題であり、大変大切 の評価と一体ということ 施するのかお聞きします。 参加したのか、来年も実 本市はこのテストになぜ で指導の根本を考えさせ 教育長 先生方の指導

学校との話し合いにより、ど

対応をしており、保護者と各

め差額を徴収しており、牛乳 乳よりも単価が二十円高いた

を飲まない児童には牛乳代を

のように対応す

るかを決定し

返金しています。

ではありません。

が、基本的には

各校で個別の

児童に対する給食の対応です

教育長 食物アレルギーの

応をしています。

なお、豆乳については、牛

ブをつくるなどさまざまな対

童のために卵抜きのスー

他、卵が食べられない児

る児童もおります。その

庭からお茶を持参してい 出しているところや、家

愛知県犬山市は参加せず、

不参加を決められるため た。各教育委員会で参加、 人の子どもたちが受験し

回程度となっていまる二回分程度で、全地方交付税対応によ きく、国の助成は、 均的検診費用は十二 回は必要としていますが、平 妊婦検診は十四回で、最低五 万円と自己負担が大 厚生労働省では、 望ましい

則五回程度の妊産婦七百億円に倍増、原 七百億円に倍増、原を含んだ少子化対策す。国は妊産婦検診 公費負担の拡大を

厚木市、清川村では三回から 普通交付税は減少傾向にあり、 見解を示しています。一方、 治体の実情に応じた対応との ています。横浜市、鎌倉市、 体中本市を含め二十九の自治 せん。なお、県下三十三自治 義務付けたものではなく、自 月に、少子化対策の拡充によ み状況について伺います。 体が二回の公費負担検診とし 市長 厚生労働省は本年 公費負担による五回程度

の妊婦検診実施を都道府県等 完全な財源措置がされていま に求めましたが、公費負担を 川県下他 市町村の

が、自己負担もあるようです。五回の公費負担としています 今後とも動向を注視し、県に は意見を伝えてまいりたい。

ど、公費負担をふやす自治体

この結果、愛知県犬山市な

がふえています

本市及び